

## 子ども医療費助成対象年齢が7月から小学3年生までに拡大されます 新しい医療証発行（切替）手続きを！

0歳から小学3年生までの人に市から申請書を送付します。申請がないと医療証が発行されません

子育て支援の充実を図るため、「子ども医療費助成制度」の対象年齢を拡大します。小学3年生の通院が7月1日の診療から新たに対象となります（6月30日までは小学2年生までの通院が対象）。通院の医療費助成の対象となる小学3年生までの人に医療証が発行されます。なお、新しい医療証を発行・切り替えには次の手続きが必要です。

### 医療証発行（切り替え）の手続き

▷小学3年生の人（医療証発行手続きを）…5月中旬に申請書を送付します。申請書にご記入のうえ、お子さんの健康保険証の写しを添付して返送してください。申請があった人にも、6月下旬に医療証を郵送します。

▷0歳から小学2年生までの人（医療証切り替え手続きを）…6月下旬に医療証、更新申請書を送付します。更新申請書に記入し、お子さんの健康保険証の写しと以前の医療証を添付して返送してください。

※小学4年生から小学6年生の人…引き続き入院（食事療養費含む）のみの助成対象となります。なお、償還払いとなるため、医療証は発行されませんので医療証発行の手続きはありません。

※生活保護受給世帯・他の公費医療（ひとり親医療、障がい者医療など）を受給中の場合は、申請の必要がないので通知は郵送しません。

問合 こども未来課 子育て給付係（市役所1階3番窓口）

## 第13回 浜街道まつりを開催します

5.25日

10:00～14:00

### 泉大津の「ふるさと風景」 300年前の町割が残る 浜街道は、毛布発祥の地

浜街道一帯は、「紀州街道」の海側に位置し、各時代の町家建築が多く残され、寺内町として発展してきた地区で、歴史のある寺院がまちなみ景観を支えています。

歴史をたどると、本市浜街道一帯では、江戸時代から漁業・農業のかたわら真田紐（さなだひも）を生産し、江戸後期から明治にかけて家内制手工業を確立、その後毛布産業の素地をつくりあげ、毛布発祥の地となりました。

また、大正・昭和にかけては織屋、酒屋、煙草屋、風呂屋、散髪屋、畳屋、魚屋、八百屋などの商店が軒を連ね、中心街として発展していきました。

現在も継承されている本格的なかわら屋根の工場群（通称のこぎり屋根）を含めた町並みは、住工が混在する一種独特な歴史的景観を醸し出す町並みとなっています。

昔懐かしい丸ポストや格子戸が残る浜街道

浜街道まつりの様子

泉大津のふるさと風景ともいうべき歴史的な町並み、浜街道。この伝統ある町並みを残そうとさまざまな取り組みを行ってきました。そして、もっと多くの人にこの町並みのよさを知ってもらおうと、「浜街道まつり」を開催しています。

この催しに参加して、私たちの住むまちをぜひ再発見してください。

日時 5月25日(日) 午前10時～午後4時

場所 浜街道周辺地域（新川中橋付近：神明町・本町・東港町）

▽ちよつと昔の民具展・音楽玉手箱（ミニライブコンサート）のこぎりホールにて

▽子ども昔遊び（コマ・べったん・ビー玉・折り紙あやとり・おじゃみ・ぬりえ

▽街角ギャラリー（ワークショップ・アートクラフトなどの展示販売）

▽我が町一番ショップ（地元特産品・市内こだわり商店の出店）

▽ミュージック・ストリート（ジャズ・ピアノ・ギター・三味線の演奏）

その他、緑照寺では市指定天然記念物のソテツ群植の見学や

落語、南溟寺では狂言などをお楽しみいただけます。

浜街道まつり前日は「前夜祭狂言」を行います

日時 5月24日(土) 午後6時30分開演（午後6時開場）

場所 南溟寺（神明町6-15）

定員 100人（申し込みは不要。先着順）

入場料 500円（小学生以下無料）※車での来場はご遠慮ください

演目 泉大津市浜の物語・狂言

問合 まちづくり政策課（市役所2階23番窓口）

わずかな採血量で検査が可能に 早期がんの発見に効果発揮！

## 市立病院で新たに 2種類のがん検診を導入

血液中のアミノ酸濃度を測定し、がんのリスクを評価する「AICS 検査」  
血液検査でピロリ菌の感染有無など調べ胃がんのリスクを測定する「ABC 検診」



人間ドックのオプションで受けられる検査と、単独で受けられる検査の紹介です。

### ■ A I C S 検査でリスク評価できるがんの種類

性別	検査対象となるがん
男性	胃がん、肺がん、大腸がん、前立腺がん
女性	胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮がん・卵巣がん

### ■ A I C S 検査対象者

（過去にがんと診断された人、妊婦を除く）

対象年齢	検査対象となるがん
25～90歳	胃がん、肺がん、大腸がん
40～90歳	前立腺がん
20～80歳	子宮がん・卵巣がん

### ■ 検査費用

検査名称	検査費用（税抜）
男性 AICS（4種）	1万9,000円
女性 AICS（5種）	1万9,000円
女性 AICS（2種）	1万円
ABC 検診	3,300円

#### ●A I C S 検査の注意事項

・当院で人間ドックを受けた人のみ、オプション検査として受けられます。  
・検査のための採血は、食後8時間以上あけ、午前中に受診してください。  
・アミノ酸のサプリメント、アミノ酸含有スポーツ飲料、アミノ酸製剤、牛乳、ジュースなども食事同様お控えください。

#### ●A B C 検診についての注意事項

・検査受付日時は、月・水・木・金曜日の午前8時～10時、火曜日の午前8時～11時です。検査結果は後日ご自宅に郵送します。  
・胃潰瘍で治療中の人、胃切除後の人、腎不全で治療中の人、ピロリ菌を除菌した人は検診を受けられません。



がんを早期で  
発見するために  
ぜひ検査を受けてください！

### 防災体制の強化を目指し

## 病院で避難訓練を実施

市立病院では、地震や火事などの災害に備えるため、新たな防災マニュアルの策定に取り組んでいます。このうち、昨年度に検討を進めてきた防火マニュアルに基づき、3月に職員による避難訓練を行いました。

訓練では、火災発生場所を南棟5階の洗濯室と設定し、出火した5階からの通報を受け、1階守衛室に設置した災害本部からの指示により、出火階である5階を中心に、直

近年、がんの診断技術や治療法は急速に進歩しています。早期にがんを見つけ、適切な治療を行うことにより、がんによる死亡のリスクを減らすことができます。つまり、定期的ながん検診による早期発見が重要となります。

市立病院では、がんの早期発見を目指し、新たに2種類のがん検診を始めました。

一つは血液中のアミノ酸濃度を測定し、健康な人とがんである人のアミノ酸濃度のバランス

の違いを統計的に解析することで、がんであるリスク（可能性）を評価する「A I C S（アミノインデックス）検査」です。検査に必要な採血量はわずか5mlと身体的負担も少なく、また一度の検査で複数のがんリスクの判定も可能となります。

もう一つは、胃がんを対象とした「A B C 検診」と呼ばれる検査です。胃がんはヘリコバクター・ピロリ菌感染と深く関わりがあるとされており、血液検査でピロリ菌の感染の有無と胃

粘膜委縮の度合いを示すペプシノゲン測定することで胃がんになるリスクを調べます。

早期がんの発見に効果を発揮する2種類の検査を、ぜひご利用ください。

問合 ▽A I C S 検査に関すること：市立病院人間ドック受付  
▽A B C 検診に関すること：市立病院医事課（☎32・5622）  
※電話番号は共通

上階である6階や直下階である4階などの避難誘導や報告などの訓練を実施しました。

今後も消防本部からの指導や参加者の意見をもとに安全管理に努め、防災体制の強化を目指します。

問合 市立病院総務課（☎32・5622）



訓練の様子



## ■ 歳出の概要

地方自治体の歳出を分類する方法には、経済的性質に分類した「性質別経費」と、行政目的に分類した「目的別経費」があり、それぞれ円グラフのとおりとなっています。

地方自治体の経費を性質別にみると、「義務的経費」・「投資的経費」・「その他の経費」に分類することができます。「義務的経費」とは支出が義務付けられており、任意に節減することのできない経費（人件費・扶助費・公債費）で、「投資的経費」とは学校や道路などの建設・整備に要する経費です。そして、歳出全体から「義務的経費」および「投資的経費」を除いた経費を「その他の経費」としています。

本市の性質別経費およびその構成比は、義務的経費 159 億 5,509 万円（構成比 58.3%）、投資的経費 12 億 613 万円（構成比 4.4%）、その他の経費 101 億 8,940 万円（構成比 37.3%）となっています。

### ■ 性質別内訳

#### 【義務的経費】

義務的経費は、前年度と比較して 0.7%減の 159 億 5,509 万円（1 億 856 万円の減）、歳出全体の 58.3%としました。扶助費については、生活保護費のほか、高齢者、児童、障がい者などに対する社会保障関係費として 5.7%増の 79 億 4,605 万円（4 億 2,948 万円の増）と見込んでいるものの、人件費は 4.7%減の 42 億 1,781 万円（2 億 621 万円の減）、市債の償還に係る公債費については、8.0%減の 37 億 9,123 万円（3 億 3,182 万円の減）と見込み、主な減の要因となりました。直近 5 年間の扶助費の推移については右上の棒グラフをご参照ください。

#### 【投資的経費】

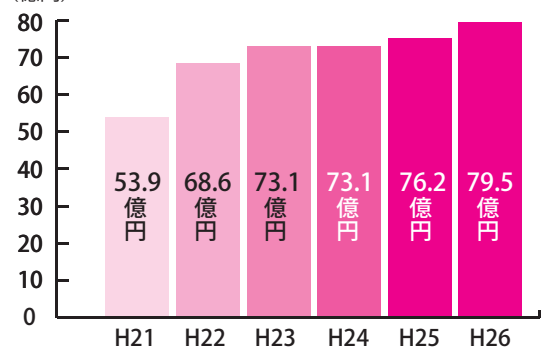
投資的経費は、前年度と比較して 64.3%減の 12 億 613 万円（21 億 7,553 万円の減）、歳出全体の 4.4%としました。この減となった主な要因は、南海本線連続立体交差事業費を 4 億 4,618 万円（9 億 4,787 万円の減）、河原町市営住宅整備事業費を 8,601 万円（8 億 5,914 万円の減）、南海中央線街路事業費を 723 万円（6 億 1,710 万円の減）と見込んだことによるものです。

#### 【その他の経費】

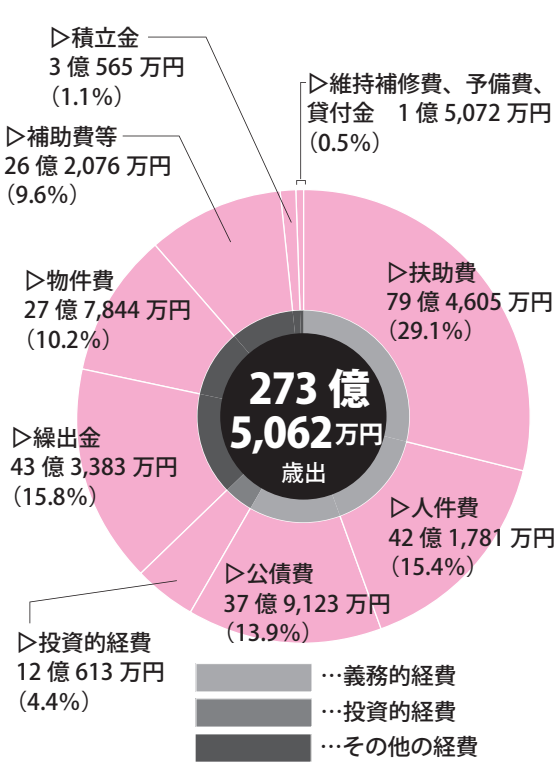
その他の経費は、前年度と比較して 6.5%増の 101 億 8,940 万円（6 億 1,787 万円の増）、歳出全体の 37.3%としました。この増となった主な要因は、消費税増税に伴う臨時福祉給付金を 3 億 186 万円、子育て世帯臨時特例給付金を 1 億 361 万円と見込んだことによるものです。

### ■ 扶助費の推移

H21～24 は決算、H25 は決算見込み、H26 は当初予算



### 歳出 使いみちの「性質」別内訳グラフ



# 平成 26 年度 泉大津市予算

一般会計は前年度比 5.7%減の 273 億 5,062 万円

### 【平成 26 年度予算の概要】

本市の一般会計、特別会計、企業会計の全会計における総額は、**前年度比 1.1%増の 593 億 4,739 万円**、うち、**一般会計は前年度比 5.7%減**の 273 億 5,062 万円となっています。一般会計において、約 16 億 6,622 万円の減となっているのは、継続事業として実施していた南海本線連続立体交差事業や河原町市営住宅整備事業などの工事費の減が主な要因です。

問合せ 財政課（市役所 4 階）

### ■ 平成 26 年度 当初予算

※表示単位未満を四捨五入している関係で、計が一致しないことがあります

会計名	平成 26 年度 (A)	平成 25 年度 (B)	増減額 (A－B)	増減率
一般会計	273 億 5,062 万円	290 億 1,683 万円	▲16 億 6,621 万円	▲5.7%
特別会計	207 億 8,955 万円	201 億 8,118 万円	6 億 837 万円	3.0%
企業会計	112 億 722 万円	95 億 740 万円	16 億 9,983 万円	17.9%
計	<b>593 億 4,739 万円</b>	587 億 541 万円	6 億 4,198 万円	1.1%

## ■ 歳入の概要

歳入は、市税や使用料・手数料など地方自治体の権限で収入できる財源「自主財源」と地方交付税や国府支出金など国や府の意思決定に基づき交付される財源「依存財源」に分けることができます。

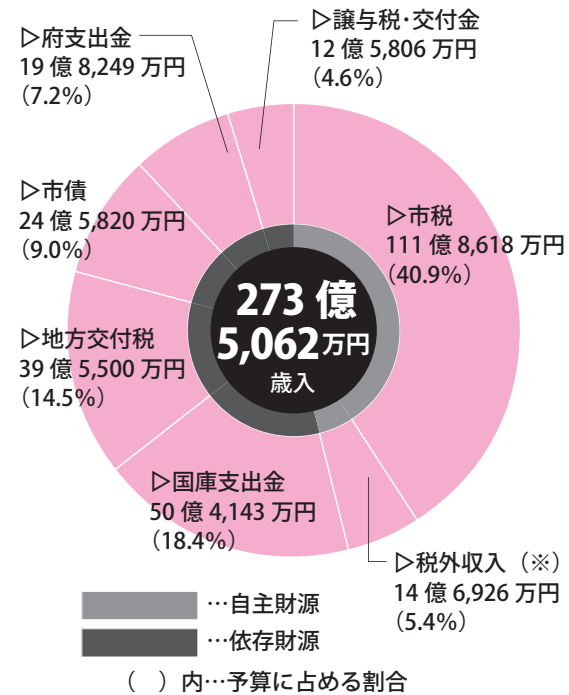
### 【自主財源】

自主財源は、前年度と比較して 1.8%増の 126 億 5,544 万円（2 億 2,674 万円の増）、歳入全体の 46.3%と見込みました。このうち、自主財源の柱である市税は、法人市民税の増収を見込み、2.3%増の 111 億 8,618 万円としました。

また、税外収入については、前年度と比較して 2.0%減の 14 億 6,926 万円としました。このうち、市民の皆さんにご負担いただいている一般家庭ごみ収集手数料は 1 億 140 万円を見込んでいます。

### 【依存財源】

依存財源は、前年度と比較して 11.4%減の 146 億 9,518 万円（18 億 9,296 万円の減）、歳入全体の 53.7%と見込みました。この主な減の要因としては、南海本線連続立体交差事業、河原町市営住宅整備事業、南海中央線街路整備事業などの投資的経費にあてる市債の減によるものです。



（ ）内…予算に占める割合

※税外収入…諸収入、使用料及び手数料、繰越金、分担金及び負担金、財産収入、繰入金、寄附金

### 歳出 市民一人あたりの予算

平成 26 年度の歳出予算額を、市民 1 人あたりに置き直すと…

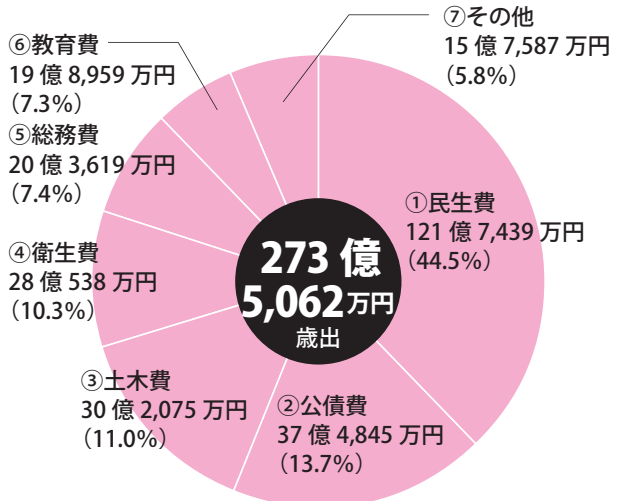
※平成 26 年 1 月 1 日現在 7 万 6,520 人で計算

### ●市民一人あたりの予算…35 万 7,431 円

- ①民生費（高齢者や児童の福祉などに）—— 15 万 9,101 円
- ②公債費（借入金の返済に）—— 4 万 8,987 円
- ③土木費（道路・河川・公園などの整備に）—— 3 万 9,477 円
- ④衛生費（ごみ処理や病気予防に）—— 3 万 6,662 円
- ⑤総務費（庁舎管理や税金徴収などに）—— 2 万 6,610 円
- ⑥教育費（学校、公民館、生涯学習に）—— 2 万 6,001 円
- ⑦その他（消防活動、議会、商工などに）—— 2 万 593 円

市民 1 人あたりの歳出総額 **35 万 7,431 円**

### 歳出 使いみちの「目的」別内訳グラフ



## おづみん屋ニュース

## ふわふわ おづみんぬいぐるみストラップ 発売！

こんにちは、おづみんです @^エ^@

今日は待望のおづみんグッズ新商品のお知らせです☆ ついに、おづみんの「ぬいぐるみストラップ」ができました！ 高さは約 10cm、ふわふわした手触りで、とってもかわいいよ☆ 本物のおづみんを触ってるみたいでとっても気持ちいいんだあ～ @\*´▽`\*@

市役所 1 階の「おづみん屋」で販売中です。1 個 500 円と値段もお手ごろ☆ みんなもぜひ手に入れて、泉大津のおづみんを広めてね！

以上、おづみんでした @^エ^@ 問合せ 企画調整課（市役所 4 階）



おづみんの「ふわふわ感」にこだわった小さなぬいぐるみです。おづみんがいつも持っている毛糸のボンネットも忠実に再現！



可燃ごみ指定袋の販売収益を積み立てた基金です

## 地域環境基金を活用した 事業のアイデアを募集します

可燃ごみ指定袋の販売収益を積み立てた基金「地域環境基金」を活用して実施する事業へのアイデアを募集しています。

ごみの減量や環境教育、低炭素社会（二酸化炭素の削減）などの事業に活用します。皆さんのアイデアが形になるかもしれません。ぜひご応募ください。過去に市民提案事業で実施した事業を右表でご紹介します。

**応募方法** ▷郵送…〒595-8686（住所記載不要）泉大津市 環境課 ▷ファクス…22・6040  
▷メール…kankyou@city.izumiotsu.osaka.jp  
▷持参…環境課窓口へ

**問合せ** 環境課（市役所2階21番窓口）

### ■ 市民の提案により実現した事業

事業名	事業内容
LED防犯灯普及促進事業	自治会が所有している既設の防犯灯のLED化を促進する
せん定枝活用事業	公園・街路・公共施設などの樹木のせん定枝を粉砕機によりチップ化し、雑草抑制材などに活用し、処分費の削減を図る
エコクッキング事業	生ごみの出ない、環境にやさしい調理法を学ぶ料理教室を開催する
地下水活用事業	校庭の芝生化を実施している学校で井戸を掘削し、芝生の散水に利用する
レジ袋削減推進事業	レジ袋の削減とマイバッグの普及を促進する
小・中学校体育館LED照明整備事業	小・中学校の体育館の照明をLED化して省電力化を図る



## 津波避難計画(案)へのご意見をお寄せください

巨大地震発生時、津波から避難するための指針となる「泉大津市津波避難計画」を策定します。この計画を、市民の皆さんの意見を反映させたものにするため、皆さんのご意見を募集します。危機管理課へ持参、郵送、ファクス、メールのいずれかでご提出ください。

市では、南海トラフ巨大地震の津波想定をもとに、地震・津波発生直後から津波が終息するまでのおおむね数時間～十数時間の間、市民の生命、身体の安全を確保するために、円滑な津波避難を実現することを目的とし、「泉大津市津波避難計画」を策定します。

つきましては、この計画(案)に対するご意見を次のとおり募集します。

**募集期間** 5月1日(木)～30日(金)

**計画案閲覧場所** 市ホームページ、情報公開コーナー（市役所1、4階）、危機管理課

**提出方法** 住所、氏名、ご意見を記入のうえ、危機管理課まで持参、郵送、ファクス、メールのいずれかで提出（様式不問。電話受け付け不可）

**宛先** ▷郵送…〒595-1868 6（住所記載不要）泉大津市 危機管理課 ▷ファクス…21・0412 ▷メール…bousai@city.izumiotsu.osaka.jp

※いただいたご意見などの概要と意見に対する市の考え方などは、後日、市ホームページで一定期間公表します。なお、この

意見募集は具体的な意見などの収集を目的としています。そのため、賛否の結論だけを示したものや趣旨が不明瞭なものなどについては、市の考え方を示さない場合があります。また、個別回答はいたしませんのでご了承ください。

**問合せ** 危機管理課（市役所4階）

津波から皆さんの生命を守るための計画に、  
ご意見をお願いします

26年度の本市一般会計当初予算を、ご家庭におきかえてみると…？

## おづみんの家計簿

ここでは泉大津市の平成26年度の予算を「おづみんの家計簿」としておきかえてみることにします。イメージがつきやすいように、一般家庭並みの5,000分の1に縮小してみました。家計簿なので、単純に比べられないところもありますので、あくまでも参考としてご覧ください。



### 歳入 おづみんの「収入」 ※（ ）内は前年度比

収入の内容	収入額	市の歳入の内容	市の予算額
会社からの給料	223万円(+5万円)	市税	111億8,618万円(+2億5,622万円)
パート・家賃収入	13万円(+1万円)	使用料・手数料・分担金・負担金	6億5,888万円(+2,886万円)
実家からの援助	245万円(▲9万円)	地方交付税・譲与税・交付金・国府支出金	122億3,697万円(▲4億4,596万円)
不動産収入	8万円(▲2万円)	財産収入・諸収入・寄附金	4億2,798万円(▲4,969万円)
銀行などからの借入金	49万円(▲29万円)	市債	24億5,820万円(▲14億4,700万円)
貯金の取崩し	8万円(±0)	繰入金	3億8,141万円(▲864万円)
前年度からの繰越	1万円(±0)	繰越金	100万円(±0)
1年間の収入合計	547万円(▲34万円)	1年間の歳入合計	273億5,062万円(▲16億6,621万円)

### 歳出 おづみんの「支出」 ※（ ）内は前年度比

支出の内容	支出額	市の歳出の内容	市の予算額
食費	84万円(▲4万円)	人件費	42億1,781万円(▲2億621万円)
光熱水費	55万円(+5万円)	物件費	27億7,844万円(+2億8,428万円)
医療費・介護費用など	159万円(+9万円)	扶助費	79億4,605万円(+4億2,948万円)
ローンの返済	76万円(▲6万円)	公債費	37億9,123万円(▲3億3,182万円)
家・車の修理代など	2万円(±0)	維持補修費	1億2,371万円(+2,517万円)
会費・お祝い金など	53万円(+6万円)	補助費等（予備費含む）	26億4,576万円(+3億598万円)
子どもへの仕送り	87万円(+1万円)	繰出金	43億3,383万円(+3,325万円)
家の増改築・車の購入代など	24万円(▲44万円)	投資的経費	12億613万円(▲21億7,553万円)
友人へ貸したお金	1万円(±0)	出資金・貸付金等	201万円(+2万円)
貯金	6万円(▲1万円)	積立金	3億565万円(▲3,083万円)
1年間の支出合計	547万円(▲34万円)	1年間の歳出合計	273億5,062万円(▲16億6,621万円)

### おづみんのローンと貯金（平成26年2月現在）

	家計の残高	泉大津市	市の残高
ローン	598万円(+3万円)	市債残高	299億672万円(+1億4,985円)
貯金（現金）	51万円(+16万円)	一般会計の基金残高	25億3,964万円(+7億5,323円)

### おづみんの家計簿の円グラフ

